

今後の主な検討項目例について（メモ）

- 前回改定の実施状況や検証部会における検証結果、これまでの中医協や社会保障審議会における議論の状況等を踏まえると、今後検討を進めていくこととなる主な項目としては、例えば、以下のようなものが考えられる。

【今後の主な検討項目例】

救急医療、周産期医療、小児医療、勤務医の負担軽減、初・再診料、入院料、DPC、チーム医療、リハビリテーション、在宅医療、訪問看護、がん医療、認知症対策、精神医療、感染症対策、医療安全、歯科診療報酬、調剤報酬、医療技術の適正評価（手術料等）、後発医薬品の使用促進、後期高齢者医療制度に係る診療報酬、明細書

等

- なお、上記の項目は網羅的なものではなく、今後の議論等を踏まえ、適宜追加していくことを前提としている。